

会場図

正面		
3	2	1
6	5	4

試合順

1	① 男子60kg級 1～38    ② 男子81kg級 1～25 ③ 女子48kg級 1～3
2	① 男子60kg級 39～76    ② 男子81kg級 26～50 ③ 女子48kg級 4～6
3	① 男子66kg級 1～36    ② 男子73kg級 1～27 ③ 女子48kg級 7～9
4	① 男子66kg級 37～72    ② 男子73kg級 28～54 ③ 女子48kg級 10～12
5	① 男子90kg級            ② 男子100kg級 ③ 男子100kg超級
6	① 女子52kg級            ② 女子57kg級 ③ 女子63kg級            ④ 女子70kg級

78kg級、78kg超級は準決勝以上から始めます。

早く試合が終了した会場は、他の会場から試合を回します。

準決勝以上は以下の3会場で実施します。

正面		
3	2	1

## 1. 試合時間

男女とも全て3分

準決勝、決勝は時間無制限のGSを適用する

## 2. 判定基準

【準々決勝までと3位決定戦は以下の通り】

技のスコアが同等の場合、指導の少ない方が勝者となる。

指導の数も同じ場合、旗判定によって勝敗を決する。

【準決勝および決勝】

技有または僅差(指導差2)。指導差1以下ではGS

GSでは技のスコアを先に得た方が勝者となる。

技のスコアが同等の場合、指導が多くなった方が敗者となる。

## 3. IJF試合審判規定2018.1.1改正(抜粋)

- ① ローリングについては、着地してから中断せずに背中がついた場合は一本
- ② 「技有」2つでも一本とする。(合技一本の復活)
- ③ ブリッジの姿勢で着地した場合は「一本」となる。
- ④ 下半身への攻撃および防御による「指導」は、他の「指導」と同様に扱う。
- ⑤ 標準的ではない組み方(クロスグリップ、方襟、帯持ち、ピストルグリップ、ポケットグリップ等)は、直ちに攻撃しなければ「指導」となる。
- ⑥ 「ベアハグ」の場合、攻撃する側が少なくとも片方の組手を持っていない場合は「指導」となる。
- ⑦ 組手の無い状態でベアハグや、下半身への攻撃をされた選手が、そのまま投技を施して相手を投げた場合、自身が技のスコアを得るとともに、相手に「指導」が与えられる。
- ⑧ 投技を準備するのに時間がかかるため、組んでから攻撃を仕掛けるまでの時間を45秒に延長し、それまでに技が無い場合は「指導」とする。
- ⑨ 背中から着地することを防ぐため、故意に頭部を使用する動作(ヘッドディフェンス)は「反則負け」となる。(故意でない場合には反則を与えない)
- ⑩ 両者が立姿勢の状態において、関節技や絞技を施した場合は「指導」。
- ⑪ 相手の脚を過度に伸展して関節技や絞技を施した場合は「指導」

## 4. ダイレクトの反則負けについて

ダイレクトで「反則負け」となった選手はその後の一連の試合に出場できない。(この場合、主審は本部に報告しなければならない。)ただし、ヘッドディフェンスによる反則負けはこの限りではない。

## 5. 呼び出しても選手が現れない場合

場内放送をかけて30秒を過ぎても試合場にこない場合は「棄権負け」とする。(両者が現れない場合は、両者棄権負けとする)

## 6. コーチ・監督の振舞い・言動について

監督、コーチは試合が止まっている間(「待て」から「始め」の間)のみ、選手に指示を与えることができる。試合進行中は指示を与えることはできない。また、以下の行為も禁止されている。

- (1) 審判の判定に対し、コメントや批判、訂正を要求すること。
- (2) 対戦相手、審判、役員、および自分自身の選手を侮辱するような言動
- (3) その他、柔道精神に反する行為

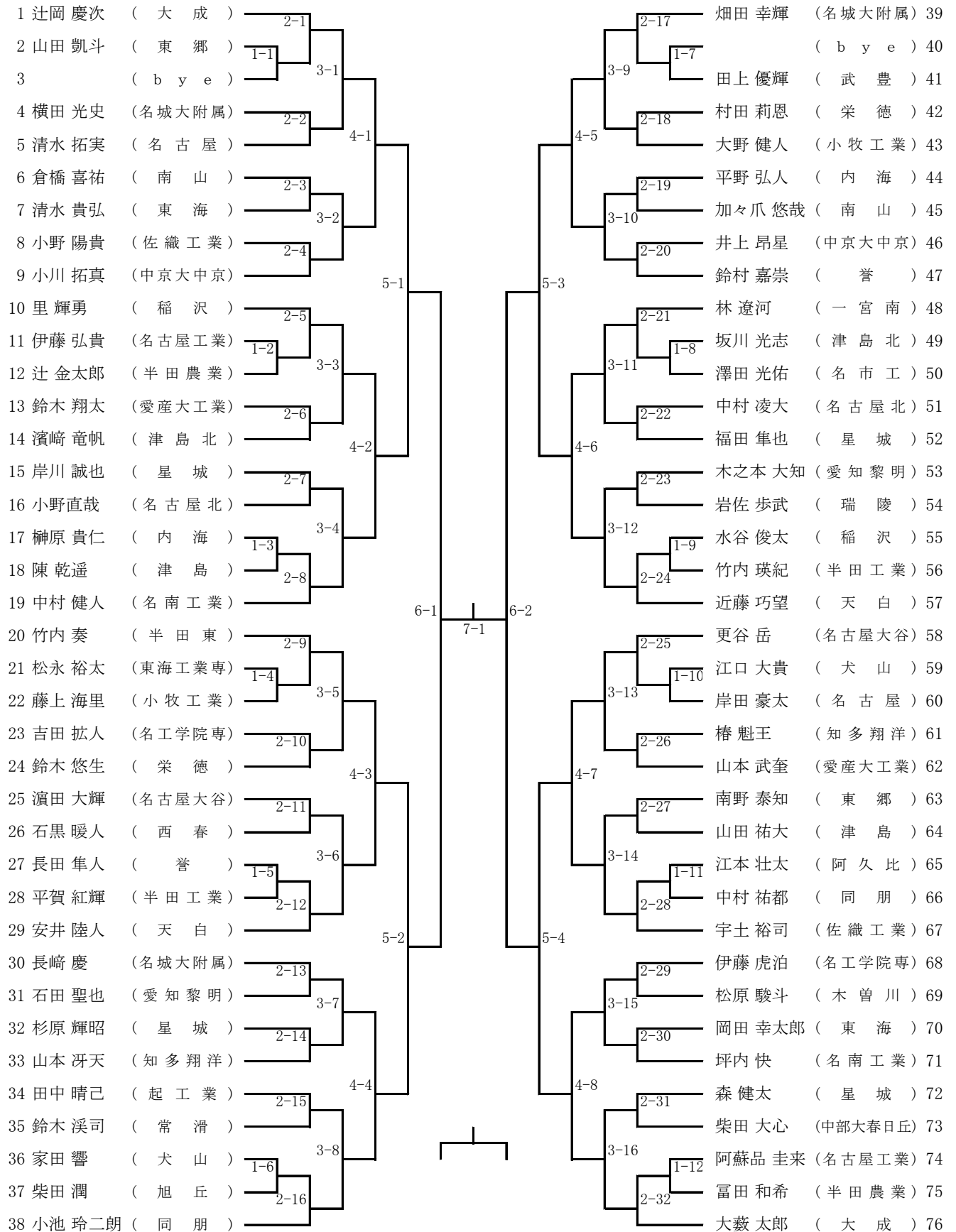
※違反した場合、1回目は口頭注意、改善されない場合は退場処分とする

## 7. 柔道着コントロール

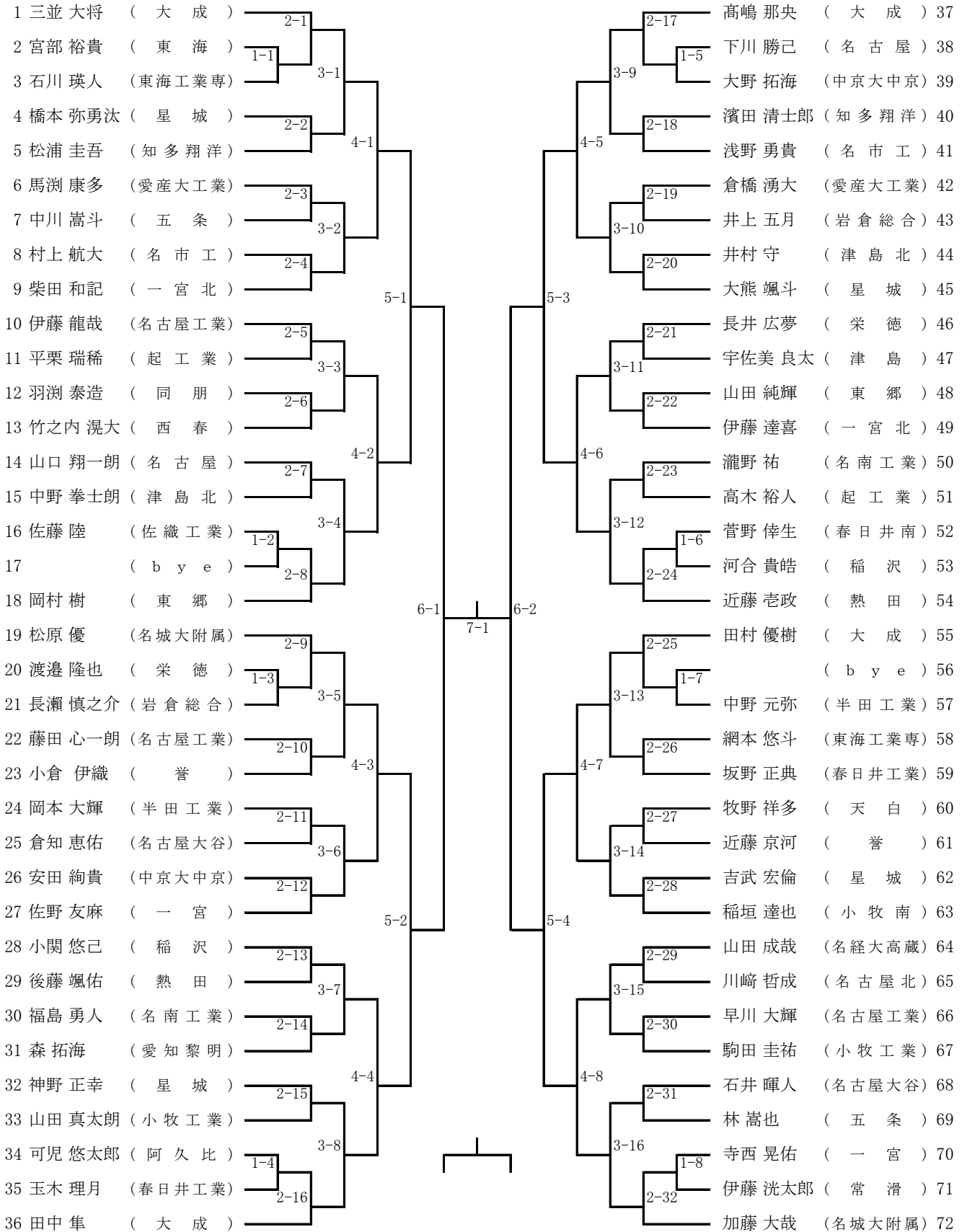
選手は全柔連新規格の柔道着を着用しなければならない。規定のものでない場合は失格となる。また、規定のゼッケンを着用していない場合も失格となる。

女子の黒帯については、白線ありと白線なしのどちらも可とする。

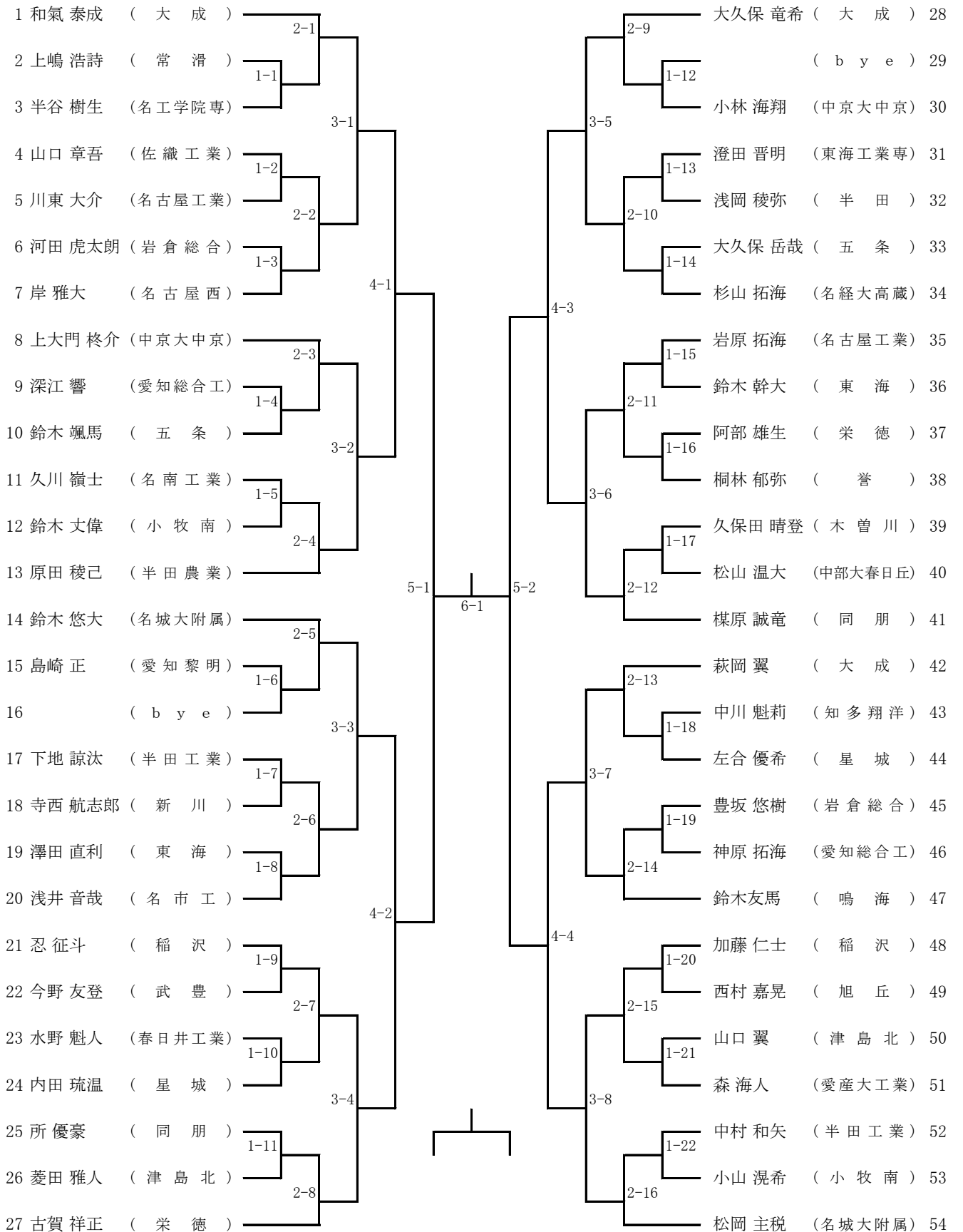
男子60kg級



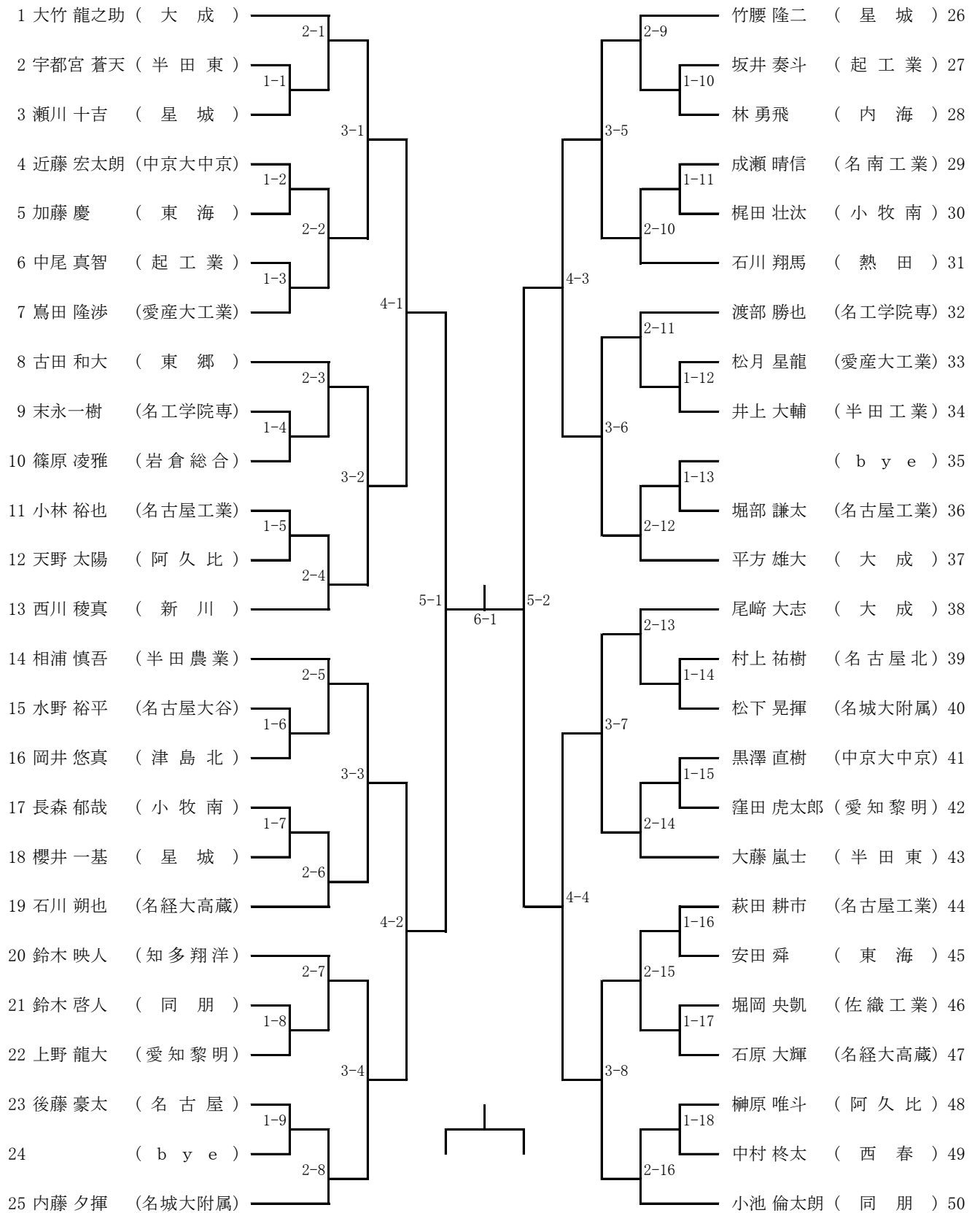
男子66kg級



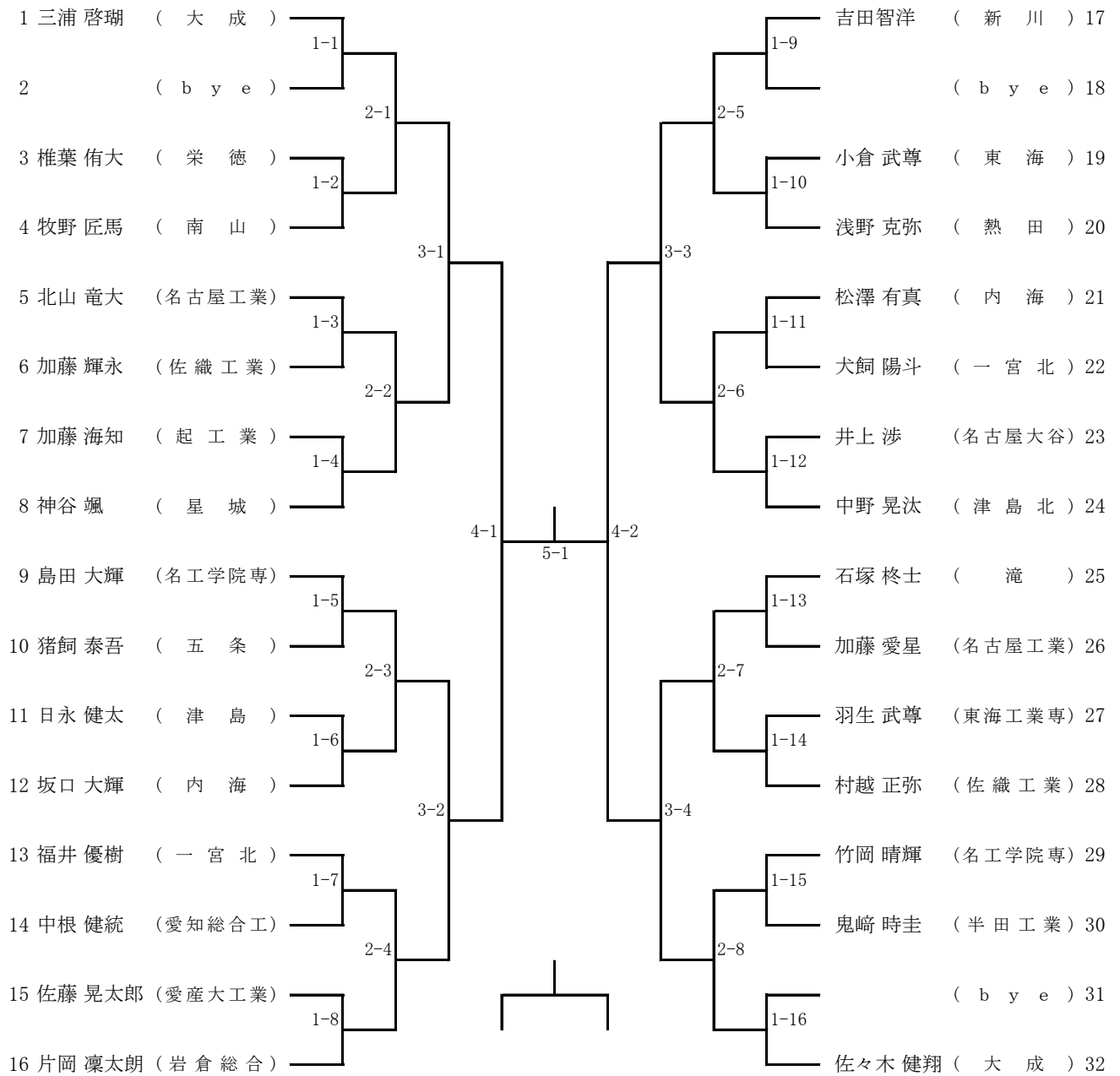
男子73kg級



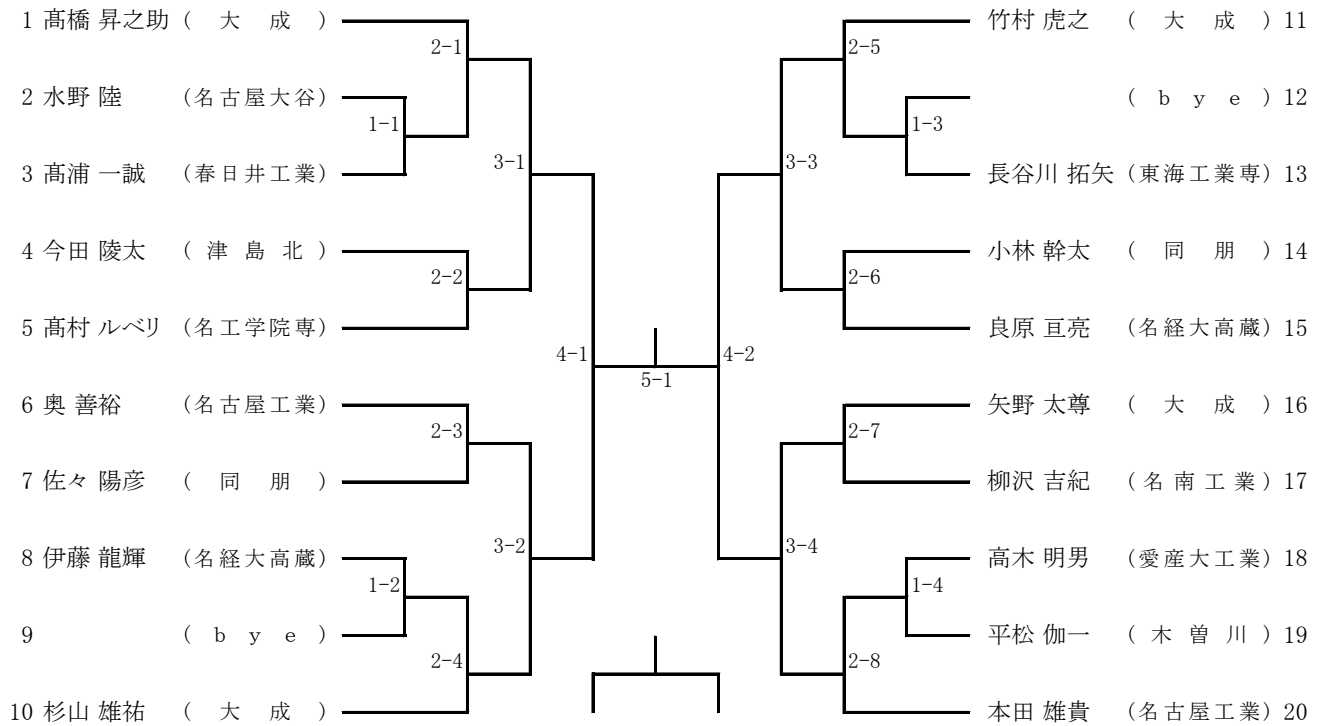
男子81kg級



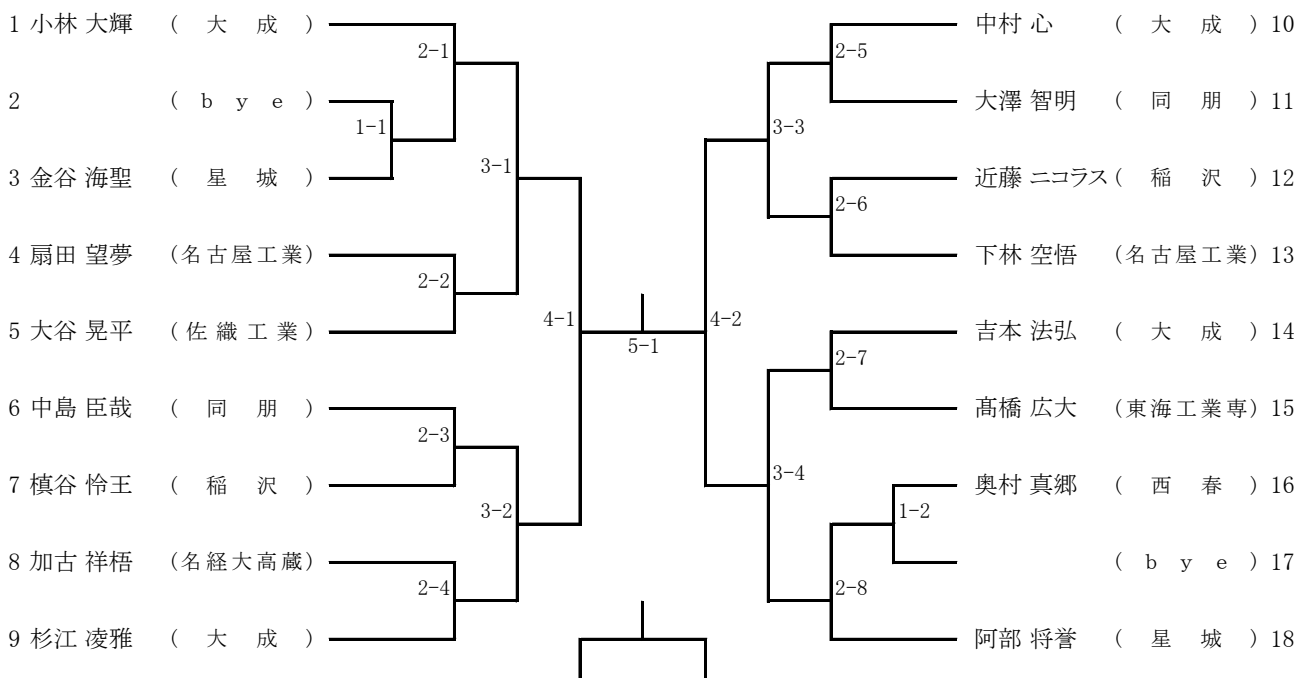
男子90kg級



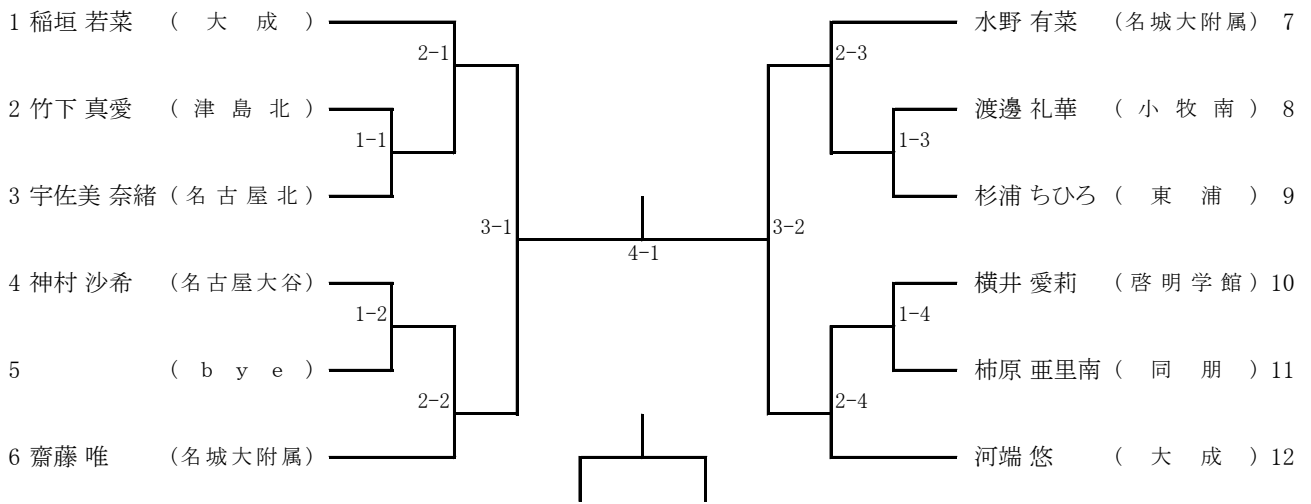
男子100kg級



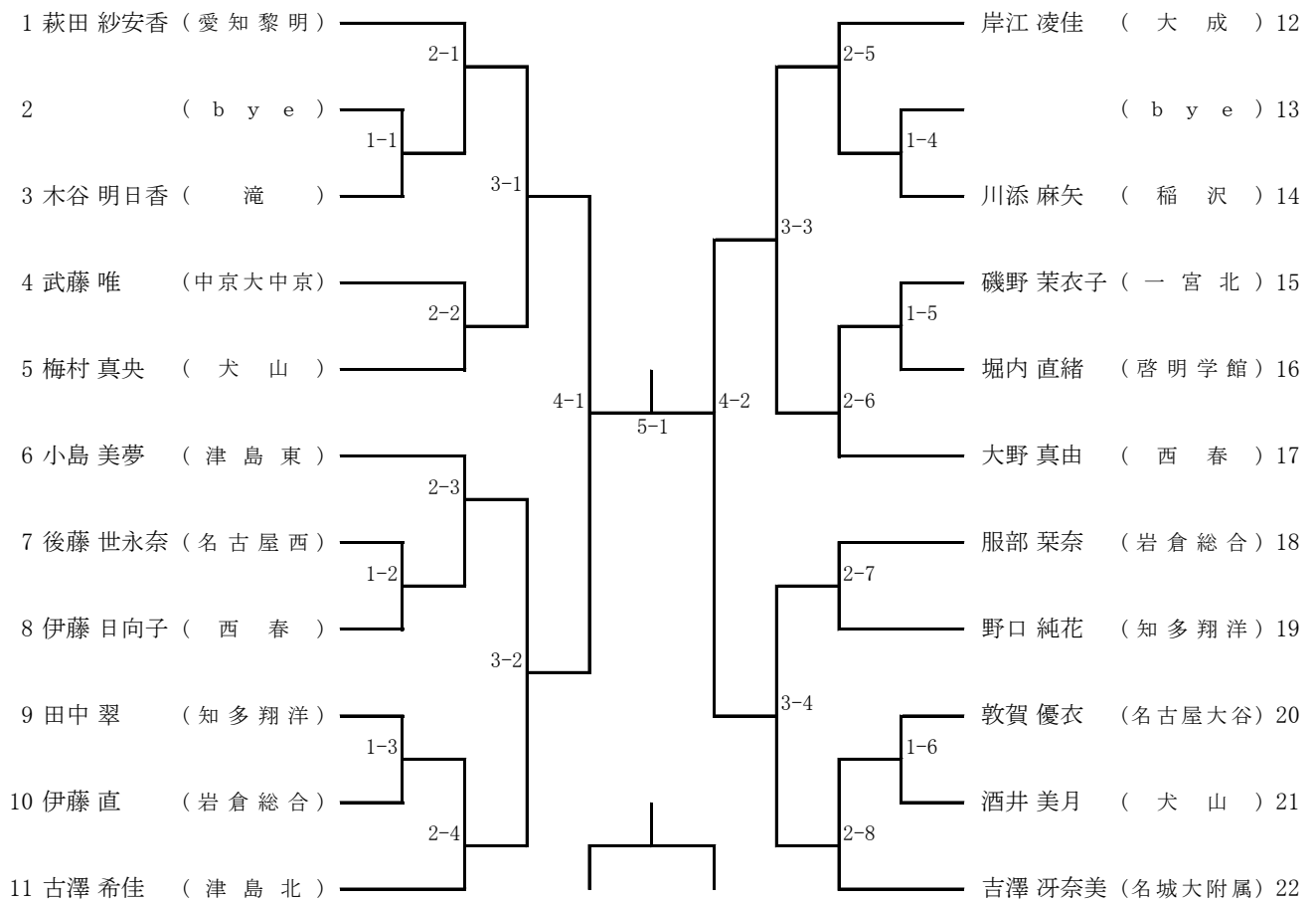
男子100kg超級



女子48kg級

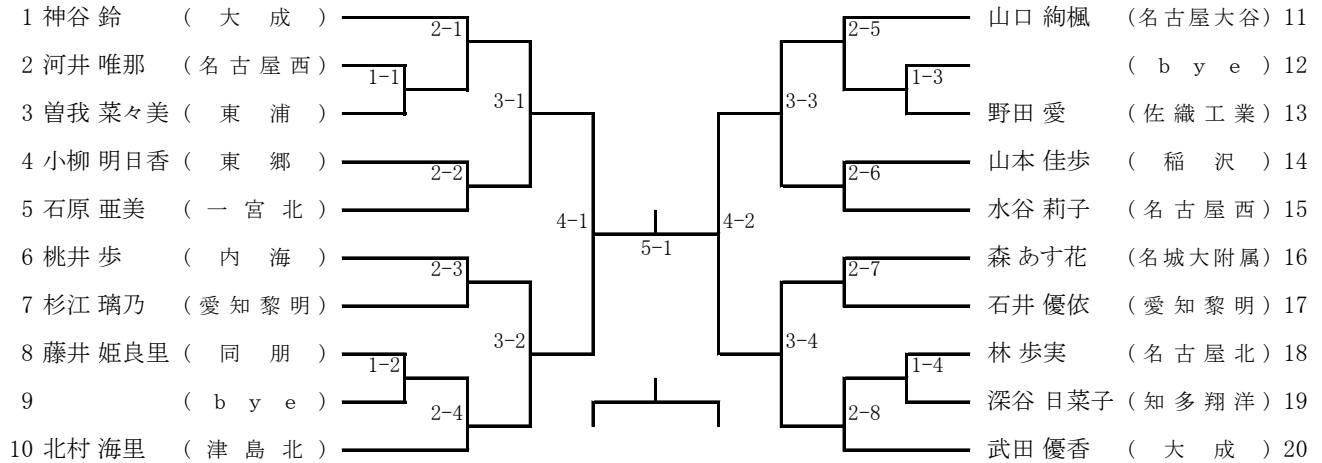


女子52kg級

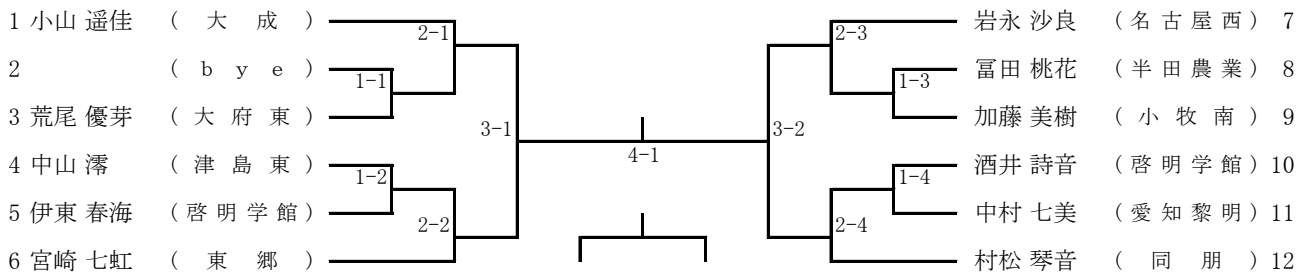




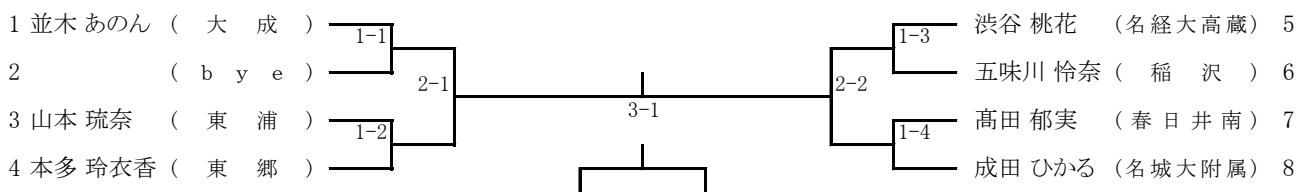
女子57kg級



女子63kg級



女子70kg級



女子78kg級



女子78kg超級

